

【支部総会報告】

兵庫支部 総会報告

通信員 辻居 賢一(短大 15 回生)

成 28 年 2 月 13 日(土)15 時より、神戸ポートタワーホテルにて、近畿地区合同企画として学術講演会、兵庫県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

昨年より少し多い、総勢 48 名の方々に参加していただくことができました(大学・学友会関係者 10 名、会員 29 名、協賛各社 9 名)。

支部総会に先立ち、西田高大氏(短大 13 回生)の総合司会で始まった学術講演を皮切りに、座長として天理よろづ相談所病院の錦成郎氏(54 回生)を迎え、神戸大学医学部附属病院の谷和紀子氏(短 18 回生)から「“Two steps ahead” dual source CT のもつポテンシャル」、神戸大学医学部附属病院の川光秀昭氏(54 回生)から「今さら聞けない MR 検査— 知っているようで知らない 3 つの疑問—」という演題でお話いただきました。最新の技術や MRI の基礎を分かり良い形で解説いただいた講演は、とても素晴らしい内容でした。

支部総会は、三好進兵庫支部長(58 回生)の挨拶で始まり、続いて神澤良明学友会会長(43 回生)からご挨拶をいただきました。そして母校の近況報告として、廣瀬佳治事務局長より新棟建築の説明がありました。議事では、平成 26 年度の活動報告、新しく加わった実行委員の榎本亮介氏(短 18 回生)、廣島桜氏(大 3 回生)、山西絢介氏(大 3 回生)の紹介、会計報告の説明を経て参加者全員の承認をいただき、支部総会を終了しました。

その後は、同ホテル 13 階の神戸倶楽部にて立食という形で懇親会を行いました。皆様の酔いが回る前に京都支部、大阪支部、滋賀支部、奈良支部の方々からご挨拶をいただきました。次いで三好支部長から紹介いただいた、支部にとって大切な新入会員の井上智博氏(大 3 回生)、藤本隆平氏(大 3 回生)より挨拶をいただきました。いよいよ西谷源展学友会副会長(44 回生)の乾杯の音頭で幕は上がり、和やかな雰囲気の中で、支部をまたいだ交流ができました。日も暮れて、神戸のランドマークである“神戸ポートタワー”及び“メリケンパーク”がライトアップされ、神戸の美しい夜景をバックに美味しい料理にお酒がすすみ、とても充実した時間となりました。恒例となりました校歌斉唱では、後藤正季氏(34 回生)を筆頭に、専門学校卒業の先輩方に引っ張っていただき、大変盛り上がりました。その後、神澤会長の締め挨拶によって宴はお開きとなりました。

最後になりましたが参加していただきましたご来賓の皆様、大学の先生方、ご協賛をいただいた各企業様ありがとうございました。近畿地区の皆様が一人でも多く参加していただけるように実行委員一同努力してまいりますので、来年もご参加をお待ちしております。



新入会員



以上